

## 熊本大学海外派遣留学生 報告書

<b>氏名</b>	X さん		
<b>所属</b>	文 学部・大学院 歴史 学科・専攻		
<b>留学先機関名</b>	東亜大学 (国名：韓国 )		
<b>留学先所属</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属 ( 人文 学部・研究科) <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他：		
<b>留学期間</b>	2019 年 3 月 - 2019 年 12 月	留学開始時 学年	3 年次
<b>奨学金</b>	<input type="checkbox"/> JASSO 海外留学支援制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input type="checkbox"/> トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 <input type="checkbox"/> その他 ( )		

# 1. 出発前の準備について

ビザの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 種類( D-2 ビザ )	ビザ申請先	<input checked="" type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 現地 場所(                      )
必要書類、手続き 手続きに要した期間	ビザの取得にはビザの申請書、証明写真、パスポート、銀行の残高証明書、留学先の入学許可証と留学先の事業者登録証が必要。 ビザの申請は出発の 1 カ月半前に福岡の領事館で行い、1 週間後に郵送で届いた。ビザ申請は書類を提出するだけであり、代行業者に頼むほどの手間ではなかった。		
ビザ申請以外で 必要な事前手続き	日本で使っていた携帯電話に現地の SIM カードを入れて使ったので、事前に携帯会社で SIM ロックを解除してもらった。		
留学に向けて 取り組んだ語学	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 独語 <input type="checkbox"/> 仏語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input checked="" type="checkbox"/> 韓国語 <input type="checkbox"/> その他 (                      語)		
勉強方法	最初はテキストを使って文字から勉強した。少しわかるようになると、夏休みに韓国の大学で語学研修や文化体験ができるサマープログラムに参加して、韓国語を実際に使う機会を増やした。韓国の大学生と交流するプログラムは大学外にもたくさんあるので、積極的に探して参加した。留学した時に聞き取りに苦労しないように、耳から韓国語に慣れるような勉強をした。その中で、ドラマや映画、ラジオなども活用した。		
留学先の手続き (必要書類、大変だったこと、どのように取り組んだか等)	履修登録や銀行口座開設などの手続きは渡航後に行ったため、特に大変なことはなかった。留学先への質問や、必要書類の依頼などは国際交流課の方を通して連絡できるので、大きな心配はなかった。		
事前の必要経費 (留学前に必要な 支払い費用) ※概算費用	<input type="checkbox"/> 授業料                                  円 <input type="checkbox"/> 寮費                                  円 <input type="checkbox"/> 語学研修費                              円 <input type="checkbox"/> 教材費                              円 <input type="checkbox"/> ビザ申請                                  円 渡航費 ( <input checked="" type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復 )                                  1 万円 海外旅行保険料                              26 万円 <input type="checkbox"/> その他 (                                  )                                  円		

## 2. 渡航～到着時の生活について

利用航空会社	エアプサン	手配	エアプサン ※利用したサイト、旅行会社等
移動経路 ※往路のみ	福岡-プサン	到着時刻	10:00 【※移動時間（約 2 時間）】
大学（寮）への 移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> 知人の出迎え <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> 公共交通機関（ <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車） <input type="checkbox"/> その他（                  ）		
空港から移動する 際の注意点 行き方、料金等	大学手配の出迎えを申請し、その後特に連絡はなかったのだが、到着したときには、きちんと出迎えがあった。もしも事前に連絡がないのが不安であれば、こちらから連絡を取ってみる方がよい。		
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート その他（                  ）	住居 手配	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で その他（                  ）
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 その他（                  ）	ルーム メイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの学生（学期ごと に変わった） その他（                  ）
住居の申込手順	留学の申請のなかに寮の申請も含まれていた。到着した日に寮に行き名前を言うと、すぐにルームキーをくれた。		
住居でのトラブル および解決方法	寮には 24 時間、守衛さんがいるので、困ったら守衛室に行くといよい。		
大学への交通手段 (※費用がかかれば費用も)	徒歩		
生活費および内訳 (概算を円換算)	生活費計 約 7 万円／月 （生活費内訳） 住居費：2 万円／光熱費：寮費に含まれる／通学費： 0 円 食費： 3 万円／通信費：4000 円／書籍代： 2000 円 その他：（週末の外出費用                                  ） 1 万円  ※学費・寮費以外に留学先大学へ納入するもの： 0 円 （徴収された費用の名目：                                  ）		
その他生活で必要な 手続き、アドバイス (口座開設、保険、 携帯電話、荷物、 支払い方法など)	口座開設は留学生のオリエンテーション後に一斉に行った。日本人留学生担当の先生や学生がいるので難なく口座を作れた。印鑑は必要なくサインのみで作ることができた。 携帯電話は韓国の SIM カードを入れて使用した。1 カ月ごとの前払いで、解約の手続きは必要なかった。 荷物はスーツケースに入る分だけ持っていき、生活に必要なものはほとんど現地で調達した。 支払いは日本から韓国の口座に送ってもらったお金を使って行っていた。買い物では韓国の銀行のチェックカードをよく使っていた。		



#### 4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	起床	起床	起床	起床	起床		
9:00	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂		
10:00	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂		
11:00	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂	起床	起床
12:00	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂	昼食	昼食
13:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	友達と外出	自由時間
14:00	友達と勉強やお喋り	キャンパス間をバス移動	キャンパス間をバス移動	友達と勉強やお喋り	自由時間	友達と外出	自由時間
15:00	友達と勉強やお喋り	授業	授業	友達と勉強やお喋り	自由時間	友達と外出	自由時間
16:00	友達と勉強やお喋り	友達と勉強やお喋り	キャンパス間をバス移動	友達と勉強やお喋り	自由時間	友達と外出	自由時間
17:00	自由時間	友達と勉強やお喋り	自由時間	友達と勉強やお喋り	自由時間	友達と外出	自由時間
18:00	自由時間	夕食	自由時間	キャンパス間をバス移動	夕食	友達と外出	自由時間
19:00	夕食	授業	夕食	授業	友達と遊ぶ	友達と外出	夕食
20:00	自由時間	キャンパス間をバス移動	勉強	キャンパス間をバス移動	友達と遊ぶ	帰宅	自由時間
21:00	自由時間	夕食	勉強	夕食	友達と遊ぶ	自由時間	勉強
22:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	友達と遊ぶ	自由時間	勉強
23:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

## 5. 留学成果とアドバイス

### 留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

語学に関しては、1年間でかなり上達した一方で、1年間という留学期間をかなり短く感じるようになった。渡航前は1年間も留学すれば、韓国語がかなり上達し、韓国の文化もある程度完璧に理解できるようになると思っていた。しかし、実際には不十分だった。この留学が終了したからといって、韓国への関心を終わらせるのではなく、これからも関心をもって学び続けなければならないと感じた。留学したことによって、韓国に対する興味がますます大きくなった。

留学したことで外国人という立場を初めて経験したのだが、経験してみないとわからないようなことがたくさんあった。自分が外国人の立場を経験したことで、日本で生活をする外国人を尊敬するようになり、同時にやさしく接してあげたいと思うようになった。それほど外国語を使って、見知らぬ土地で生活するのは大変だった。外国に住んでみて、少しは考え方が変わったはずである。それだけでも貴重な経験になった。

### 同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関する事など自由に記載してください）

東亜大学は釜山の中でも規模の大きい大学で、学部も充実しており、学生もたくさんいる。何よりも留学生が多いので、様々な国の人々と知り合えるのも魅力の一つだ。留学生も参加できるイベントがたくさんあるので、参加してみたい。

履修については、留学生専用の授業もあるので、いきなり韓国人学生と混ぜて授業を受ける自信がない場合は留学生専用の授業を受けるのもよいと思う。これらの授業は留学生向けに、少しわかりやすい韓国語で授業をしてくれるので、自信をつける意味でもこのような授業から受けてみる留学生も多い。一緒に授業を受けるのは留学生なので、もちろん誰もが韓国語を完璧には話せない。だからこそ、間違っても大丈夫という空気があるので、少しずつ韓国語に対する緊張がほどけ、自信がつくはずだ。

留学に不満があるとすれば、寮生活についてだ。2人1部屋で、各自の個室もなく、冷蔵庫もない。大学は市の中心部から離れているにも関わらず、門限は12時と少し早い。それでも施設はきれいで寮費は安いので、1年間生活するには十分だと思う。

### 留学を通しての感想

韓国は日本に近く、文化も似ていると言われるが、外国であることに変わりはなく、他の国に行くのと同じように新鮮で、大変だった。さらに実際に住んでみると、想像以上に日本と韓国の文化の違いは大きかった。実際にその国に住んでみるというのはとても大事なのではないかと感じた。以前は「非日常」を求めて海外に行っていたので、どこかフィルターをかけてみていた気がする。しかし、住むようになると、それが「日常」になるので、今まで見えていなかったものが見えるようになった。私の場合は韓国と日本を比べながら、「これは日本のものの方がいいな」と考えることだった。私は特別、日本が大好きというわけではないのに、いざ外国に行くと日本を誇らしく思っている自分が不思議だった。韓国に行ったことで日本について考えるようになり、日本も悪くはないなと考えられるようになった。日本の生活は今までよりも好きになったが、それでも、また韓国をはじめ、海外で暮らしてみたいと思うようになった。それほど今回の留学が充実したものであった。